

●システム

形名	GSTR-4601BX-K	
構成	貯湯ユニット	ET-4601SP-K
	ヒートポンプユニット	GSHP-0610TR
種類	家庭用ヒートポンプ冷暖房給湯機	
適用電力制度	時間帯別電灯/季節別時間帯別電灯	
電源	単相200V 50/60Hz	
運転範囲	-20~43℃	
最大消費電力	3.18kW	
最大電流	19A	
電源容量	20A	

●貯湯ユニット

形名	ET-4601SP-K	
設置区分	屋外(防雨)/屋内兼用型	
タンク容量	460L	
貯湯タンク材質	特殊ステンレス鋼板	
消費電力	熱交換ポンプ ※1	3W
	ふろ循環ポンプ ※1	45W
	沸き上げポンプ ※2	4W
	制御	4W
凍結予防ヒータ	91W	
機能	高圧力型フルオートタイプ	
給湯温度	給湯側	約32℃/35℃/37~50℃(1℃刻み)/55℃/60℃
	浴そう側	約35℃/48℃(1℃刻み)/60℃
沸き上げ温度	[多め]: 約70℃	
	[深夜のみ]: 約65~70℃	
	[おまかせ]: 約65~70℃	
最高使用圧力	190kPa(1.9kgf/cm ²)	
外形寸法	高さ2,137×幅630×奥行730mm	
質量(満水時)	75kg(535kg)	
安全装置	漏電遮断器	
電流ヒューズ	ヒューズ 250V 5A	

- この仕様値は50/60Hz共通です。
- 停止しているときも約4~20Wの消費電力を消費します。

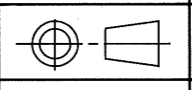



※1 追いだし運転時

- 運転特性はJIS C9220:2011に基づき、地中採熱温度条件を季節毎に変更した際の数値です。
- ※2 中間期加熱条件: 地中採熱戻り温度12℃、給水温度17℃、出湯温度65℃
- ※3 冬期高温加熱条件: 地中採熱戻り温度5℃、給水温度9℃、出湯温度70℃
- ※4 JIS C9220:2011に基づき反響音の少ない無響音室で測定した値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反響を受け表示値より大きくなる場合があります。
- ※5 定格冷房条件: 採熱戻り温度30℃、冷房行き温度7℃
- ※6 定格暖房条件: 採熱戻り温度0℃、暖房行き温度35℃
- ※7 定格暖房給湯条件: 採熱戻り温度0℃、暖房行き温度35℃、給水温度9℃、出湯温度65℃
- ※8 暖房見合い分消費電力: 暖房給湯定格消費電力×(暖房能力÷(暖房能力+給湯能力))
- ※9 給湯見合い分消費電力: 暖房給湯定格消費電力×(給湯能力÷(暖房能力+給湯能力))

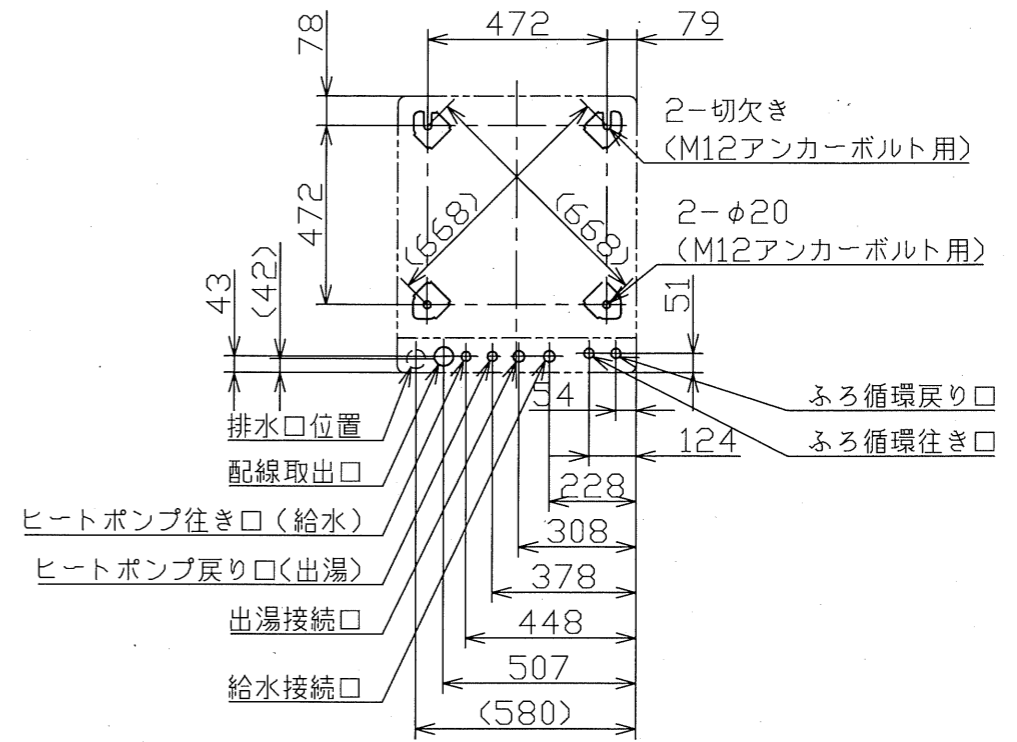
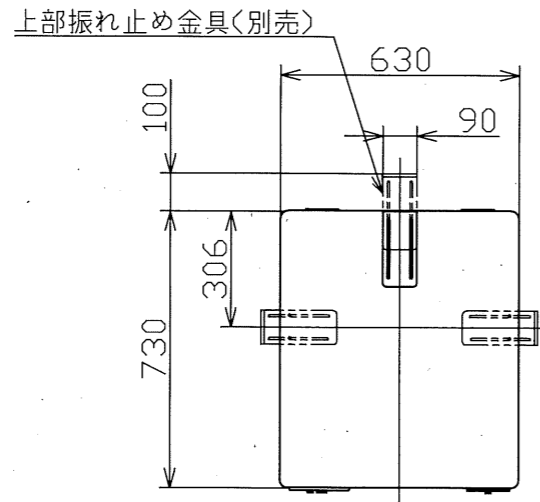
- 放熱器を選定する場合は、30deg時の放熱量で選定してください。
- 当社ファンコンベクター(FCシリーズ)は温水温度60℃未満は冷風防止機能が作動するため使用できません。
詳しくは、当社支店・営業所へお問い合わせください。
- 暖房給湯運転では、給湯運転を優先します。暖房能力が暖房負荷に見合うか注意が必要です。
- 採熱側、冷暖房側循環液は必ず当社純正不凍液をご使用ください。
- 貯湯ユニットは上水道用です。地下水・井戸水・温泉水を使用すると水質によっては故障する場合があります。

●ヒートポンプユニット

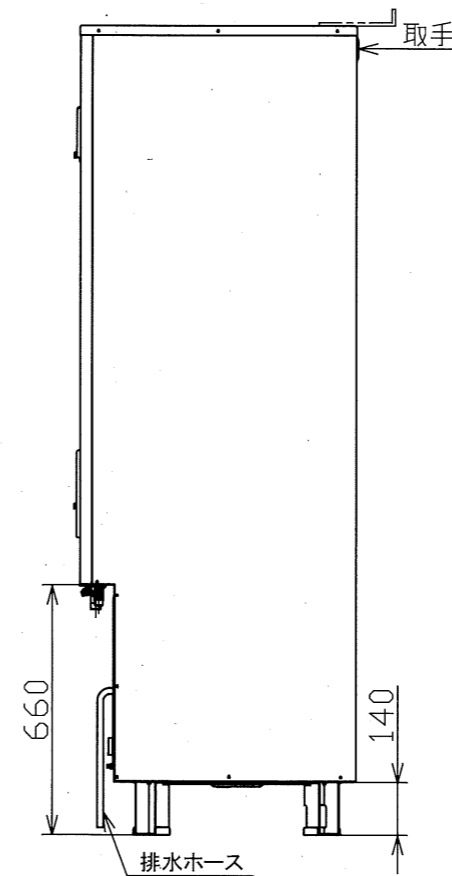
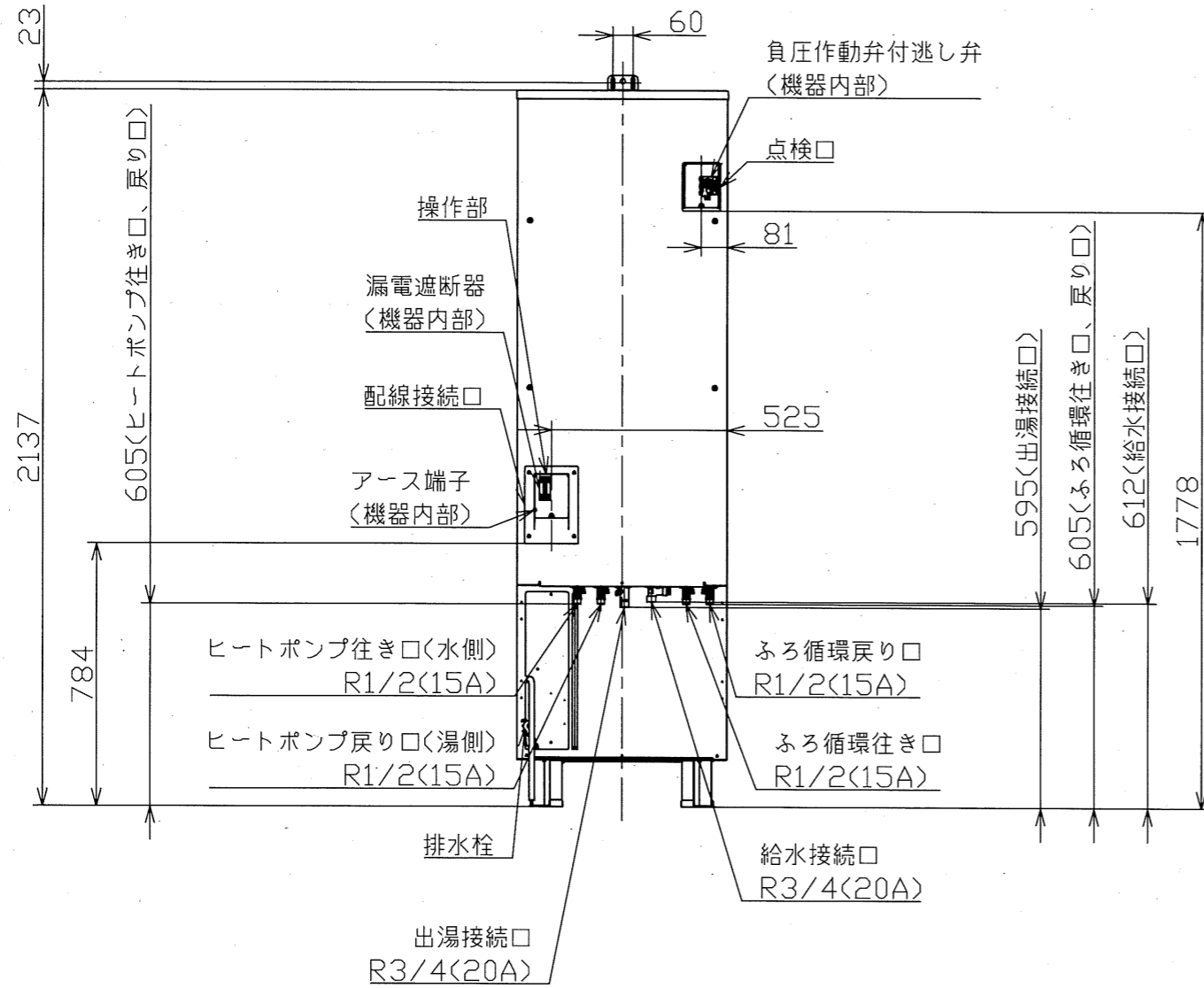
形名	GSHP-0610TR	
設置区分	屋外(防雨)/屋内兼用型	
給湯	中間期標準加熱能力 ※2	7.2kW
	冬期高温加熱能力 ※3	6.0kW
	中間期標準運転電流 ※2	8.1A
	中間期標準消費電力 ※2	1.94kW
	冬期高温消費電力 ※3	2.11kW
冷房	冷房能力 ※5	6.0kW(最大8kW)
	冷房定格消費電力 ※5	1.78kW
	COP ※5	3.8
暖房	冷房定格電流値 ※5	9.01A(最大19A)
	暖房能力 ※6	6.0kW(最大8kW)
	暖房定格消費電力 ※6	1.82kW
暖房給湯	COP ※6	3.7
	暖房定格電流値 ※6	9.26A(最大19A)
	暖房能力 ※7	2.66kW(最大3.0kW)
	給湯能力 ※7	6.0kW
	暖房給湯定格消費電力 ※7	2.69kW
給湯見合い分消費電力 ※8	暖房見合い分消費電力 ※8	0.81kW
	給湯見合い分消費電力 ※7	1.88kW
	COP ※9	3.2
騒音値 ※4	給湯中間期 ※2	45dB(A)
	給湯冬期高温 ※3	48dB(A)
	冷房 ※5	48dB(A) (最大52dB(A))
	暖房 ※6	48dB(A) (最大52dB(A))
設計圧力(冷媒)	4.15MPa	
外形寸法	高さ1,600×幅736×奥行430mm	
質量	108kg	
保有水量	冷暖房側	4.4L
	採熱側	5.1L
システム最大水容量	冷暖房側	80L
	採熱側	265L
接続口径	タンク行き戻り	R1/2(15A) オネジ
	冷暖房側	R3/4(20A) オネジ
	採熱側	R1(25A) オネジ
冷媒名	R410A	
冷媒充填量	1,300g	
電流ヒューズ	ヒューズ 250V 30A	
安全装置	からだし防止装置、過負荷防止装置 採熱側流量監視装置、冷暖房側流量監視装置	

品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム			型式	GSTR-4601BX-K
承認	検図	設計	尺度		図面番号
			Free		JW3-0019 1/6
				単位	mm
サンポット株式会社					

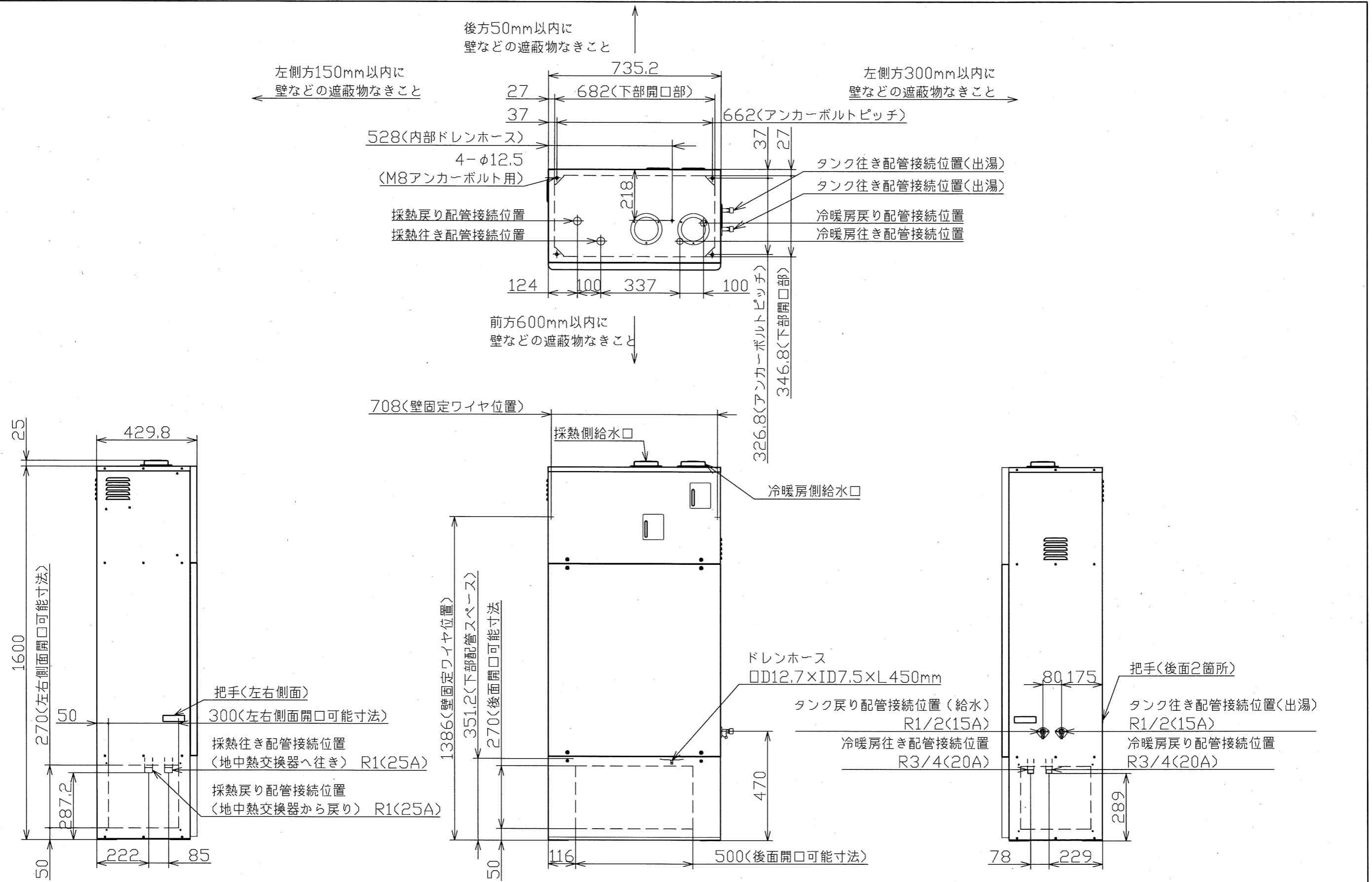
※上部振れ止め金具（別売）は右、左、後のいずれか1箇所に取付可能です。



【機器上方よりの透視図】

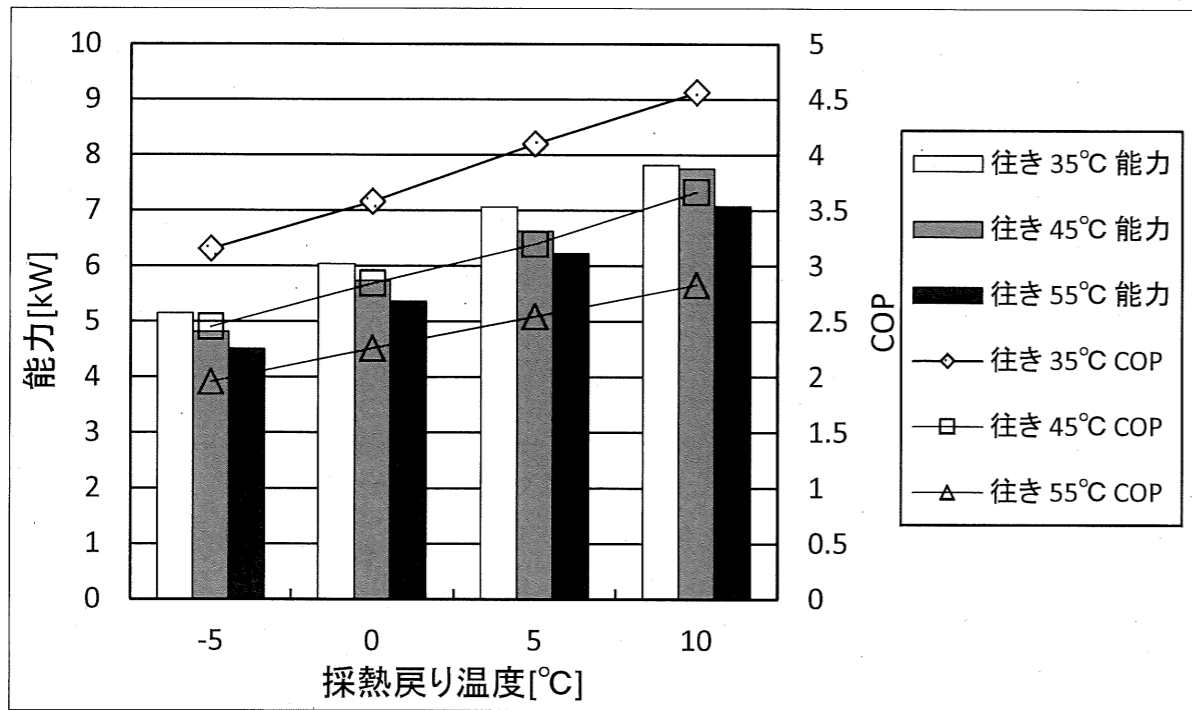


品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム			型式	GSTR-4601BX-K
承認	検図	設計	尺度		図面番号 JW3-0019 2/6
			1:20		単位 mm

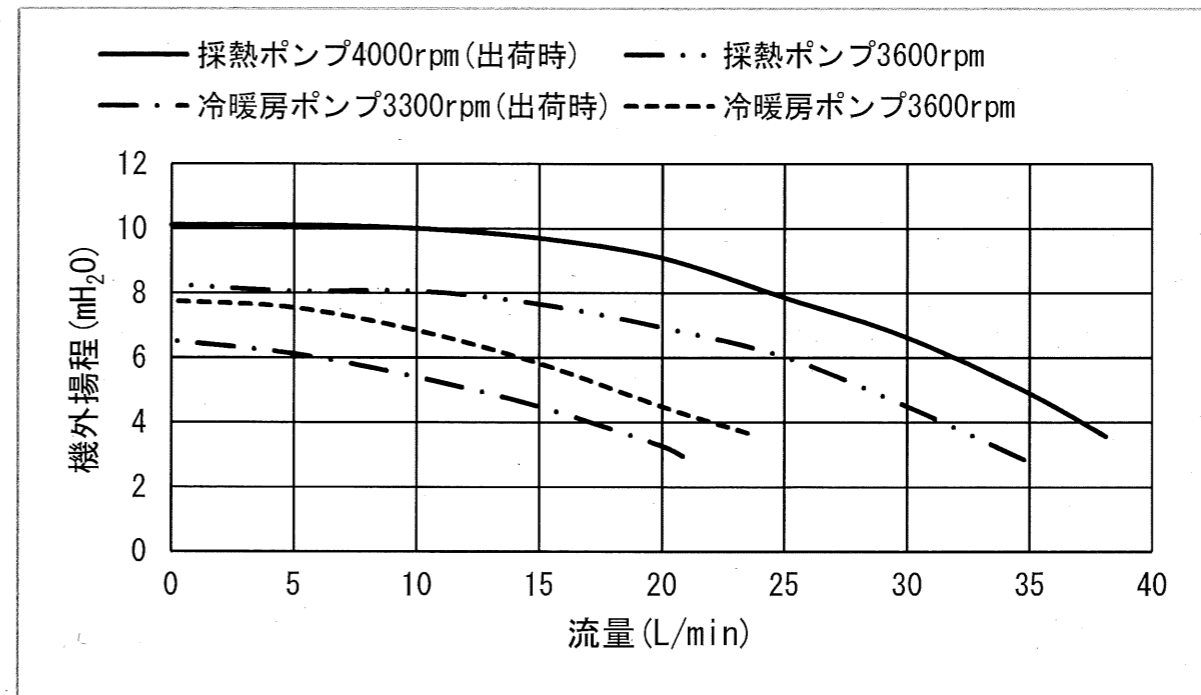


品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム			型式	GSTR-4601BX-K	
承認	検図	設計	尺度		図面番号	JW3-0019 3/6
			1:16		単位	mm

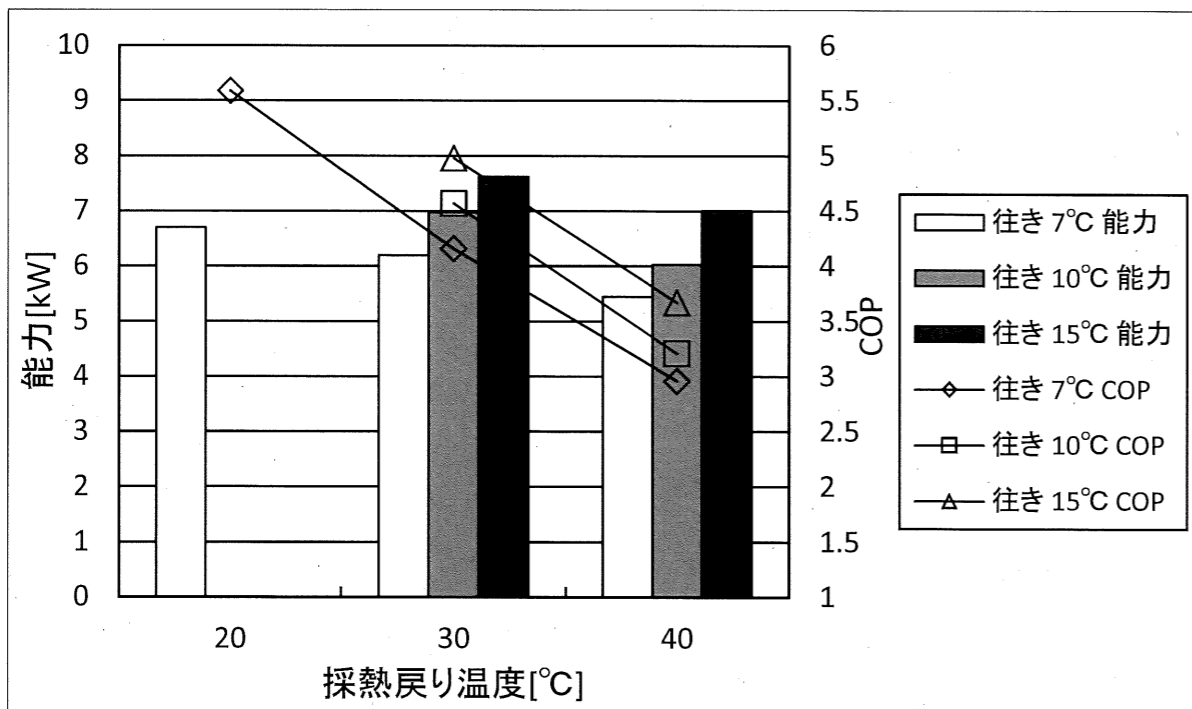
●暖房能力-採熱戻り温度



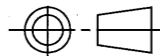



●機外揚程



●冷房能力-採熱戻り温度

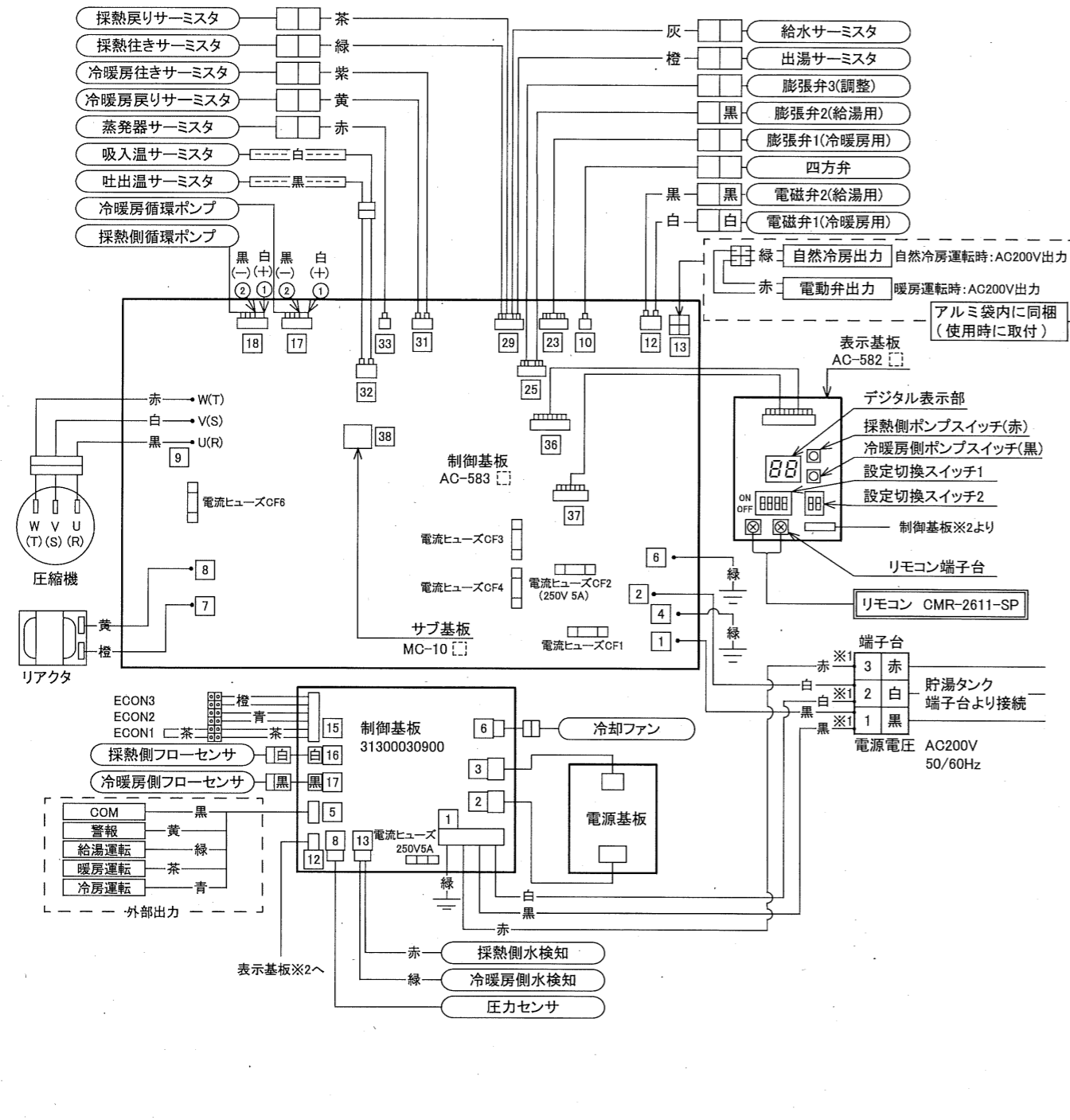


- 配管内にゴミ、異物が入らないよう洗浄してから機器に接続してください。
- 配管は、取り外しができるようにユニオン継手等を使用してください。
- 配管は必ず、銅管、ステンレス管、架橋ポリエチレン管などの防錆、耐熱、耐久性のあるものを使用してください。
- ヒートポンプユニット本体の振動が伝わらないように、必ず防振継手を機器の近くに設けてください。
- ヒートポンプユニット本体に異物が入らないように地中熱交換器からヒートポンプユニットへの戻り配管にストレーナを設けてください。
- 配管は全て断熱材によって保温工事を行ってください。
- 機器内蔵の循環ポンプによる機外揚程は上図のとおりです。

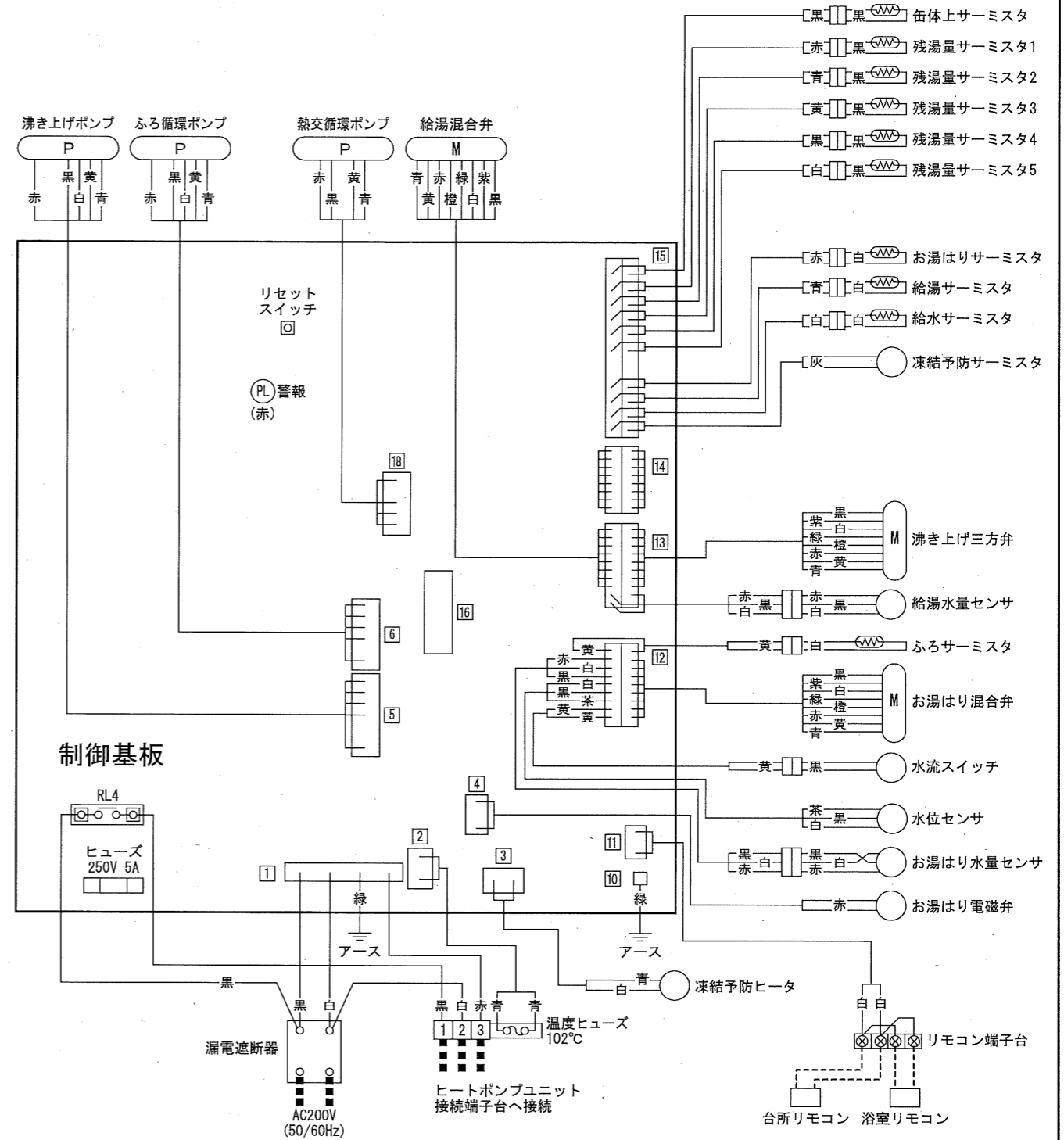
品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム			型式	GSTR-4601BX-K
承認	検図	設計	尺度	 単位 mm	図面番号 JW3-0019 4/6
  	Free				サンポット株式会社

●ヒートポンプユニット GSHP-0610TR 配線図

・基板番号の []には、符号が入る場合があります。
 ・ []は別売部品です。



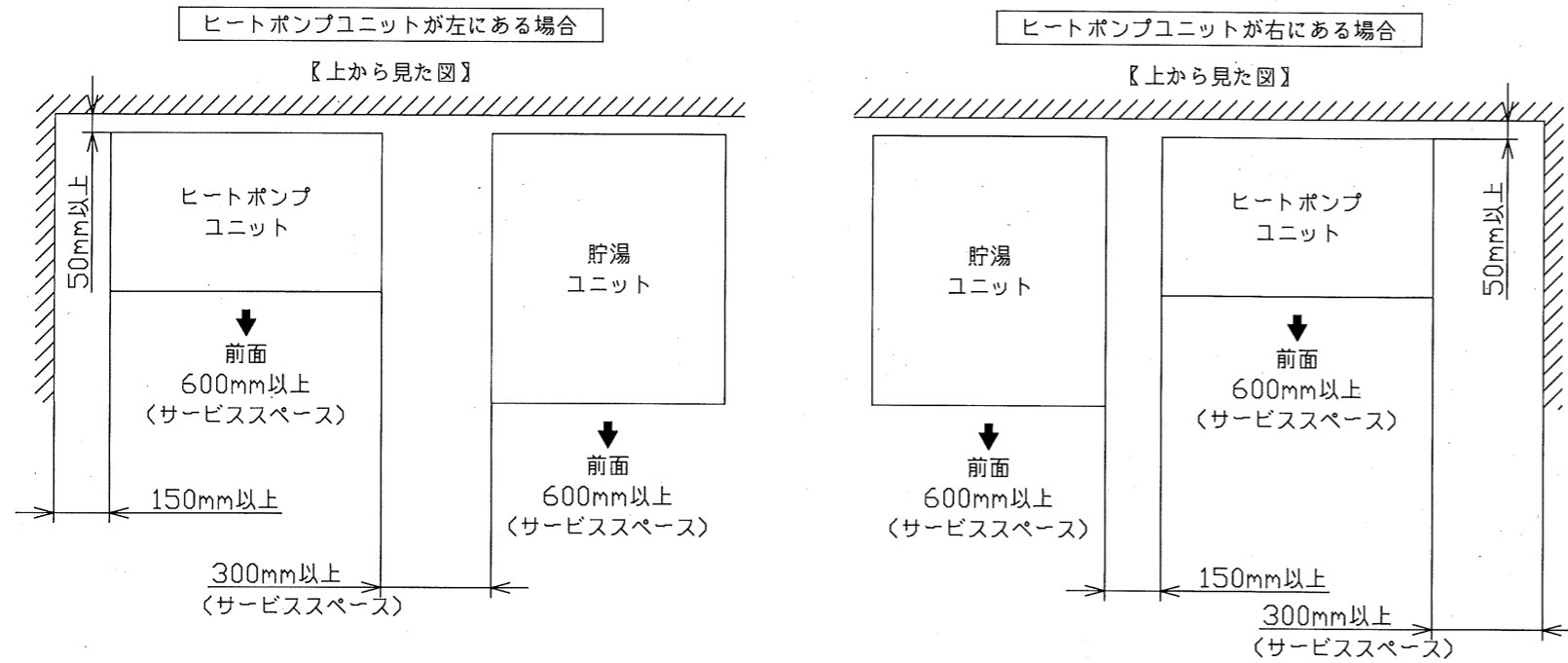
●貯湯ユニット ET-4601SP-K 配線図



注) ■■■ は現地配線を示しています。

品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム	型式	GSTR-4601BX-K
承認	検図 設計 尺度	図面番号	JW3-0019 5/6
仁木	仁木 富手	単位	mm
	Free		サンポット株式会社

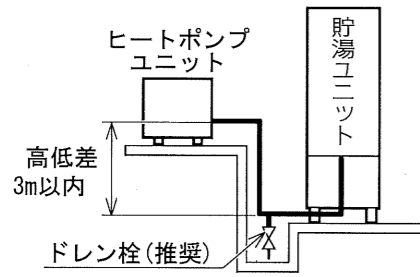
■ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の据付所要スペース



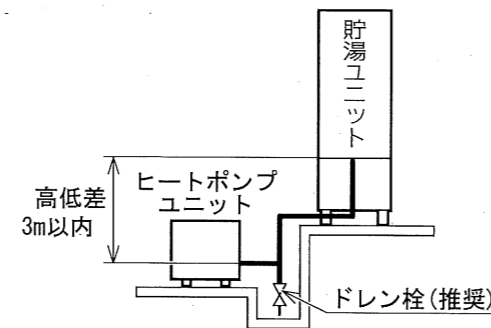
- 次のような場所には設置しない
- 本体の周囲に左図のような間隔、サービススペース(ヒートポンプユニット上方300mm以上、貯湯ユニット上方200mm以上も含む)を取れない場所
 - 本体の重量に十分に耐えられない場所
 - 消防法および都道府県の条例などを満足しない場所
 - 油・蒸気・油煙の発生する場所
 - 腐食性ガス(アンモニア・塩素・イオウ・酸類など)の発生する場所
 - 湿気の多い場所
 - 最低気温が-20℃を下回る場所
 - 海浜地区などの塩分の多い場所
 - 人の出入りの多い場所、階段や避難口の近く
 - 寝室近くや運転音が隣家の迷惑になる場所
 - テレビやラジオのアンテナより3m以内

■ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の配管の制約

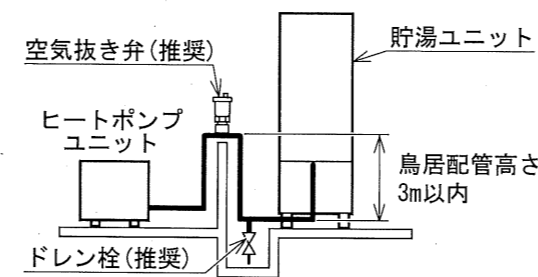
【ヒートポンプユニットを高くする例】



【ヒートポンプユニットを低くする例】



【鳥居配管例】



- 性能面から配管の長さはできる限り短くしてください。配管が長くなると放熱ロスにより貯湯温度が低下することがあります。
- ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の配管の最下部にドレン栓(水側、湯側共に)を取り付けることをおすすめします。(長期外出時の凍結予防として配管内の水を抜くため)
- ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の配管の高低差は3m以内にしてください。
- 鳥居配管の高さは3m以内にしてください。
- 鳥居配管施工時には、最上部の湯側に空気抜き弁を取付けることをおすすめします。鳥居配管の高さは3m以内にしてください。

品名	地中熱ヒートポンプ冷暖房給湯システム			型式	GSTR-4601BX-K
承認	検図	設計	尺度		図面番号 JW3-0019 6/6
			Free		単位 mm